

連絡先：自動車局 審査・コール課 リコール監理室
TEL：03-5253-8111 内線42361
アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和 5 年 6 月 23 日

リコール届出番号	外-3618	リコール開始日	令和 5 年 6 月 23 日
届出者の氏名又は名称	BRP ジャパン株式会社 代表取締役社長 カルウィン・クリスタント	製作国： カナダ 製作者名： Bombardier Recreational Products Inc. 問合せ先： BRP ジャパンカスタマーサービス Tel:03-6718-4701	
不具合の部位（部品名）	ブレーキランプスイッチ		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>① リヤブレーキランプスイッチにおいて、シール設計が不適切であるため、シール部から侵入した異物が電気部品に付着し、時間の経過とともに汚染と腐食より当該スイッチが短絡することがある。そのため、ブレーキ操作にかかわらず、ブレーキランプが点灯し続けるおそれがある。</p> <p>② リヤブレーキランプスイッチにおいて、内部部品の設計が不適切なため、部品間に過度の摩擦が発生し、スイッチ内部に取り付けられているバネの戻りが悪くなり、ブレーキレバーを離してもバネが元の位置まで戻らないことがある。そのため、ブレーキ操作にかかわらず、ブレーキランプが点灯し続けるおそれがある。</p> <p>以上の状態でそのまま、走行するとブレーキ操作が行われていることが後続車に伝わらないため、衝突する危険性がある。</p>		
改善措置の内容	<p>① リコール対象車のブレーキランプスイッチにバネを取り付ける。</p> <p>② ブレーキランプスイッチを交換してから、ブレーキランプスイッチにバネを取り付ける。</p>		
不具合件数	3 件	事故の有無	なし
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者への周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none">・使用者：ダイレクトメールにて通知する。・自動車特定整備事業者：使用者を把握しているので機関誌等への掲載は行わない・改善実施済車には前フレーム右側に青色のシールを貼付する。		

車名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
BRP	NBD	SPYDER RT	2BXNBDD18LV000002～ 2BXNBDD14MV001181 2019年12月11日～2021年5月 3日	324	①②両方の措置を行う車両
BRP	NBD	SPYDER RT	2BXNBDD10NV001969～ 2BXNBDD14NV001991 2022年1月26日～2022年3月 10日	91	①のみの措置を行う車両
BRP	2FF 2FG 2HH 2JG	RYKER 600 RYKER 900 RYKER Rally RYKER SPORTS	3JB2FEF13NJ000247～ 3JB2FEF1XPJ000930 2021年12月9日～2023年1月 18日	146	①のみの措置を行う車両
	(計5型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 2019年12月11日～2023年1月 18日	(計 561台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。